

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	59	1	事務事業名	十四山スポーツセンター管理運営事業	細事務事業名	十四山スポーツセンター管理運営事業	公的関与	6	シート作成日	平成31年6月20日				
	課名	十四山スポーツセンター		グループ	施設		担当課長名	山森隆彦		シート作成者名	飯塚義子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input checked="" type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	政策目標	4人が輝き文化が薫るやとみ				実施計画		事業の開始・終了						
		施策項目	スポーツの振興				<input type="radio"/> 1 該当		平成 6 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	スポーツ施設の整備充実・有効活用				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等 弥富市十四山スポーツセンター条例						
	個別計画														
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)									
		市民				生涯スポーツの拠点として、施設を広く利用してもらうことにより、スポーツの振興を図るとともに市民の健康づくりに資する。									
事業の内容	運動施設の管理運営、利用許可、使用料徴収、その他条例に定める管理運営に関する事業を行う。 【平成30年度利用者数】十四山スポーツセンター 84,551人														
成果指標	①	指標名	体育施設利用者数								②	指標名			
		指標設定の考え方	当該施設の利用者数で成果を図る。						単位	人		指標設定の考え方			
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	実績		実績	目標 ※	目標	
		実績	88,242	実績	84,551	目標 ※	目標	90,000	実績			実績	※	目標	
		目標	87,000	目標	※	目標 ※	目標		目標			目標 ※	目標		
DO	予算費目	会計	一般会計				款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	3	十四山スポーツセンター費
	直接事業費			平成 29 年度決算額				平成 30 年度決算額				平成 ※ 年度予算額			
		国・県支出金		千円				千円				千円			
		地方債		千円				千円				千円			
		その他特定財源		千円				千円				千円			
		一般財源		30,684 千円		千円		27,268 千円		千円		千円		千円	
	計(A)		30,684 千円		千円		27,268 千円		千円		0 千円		千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費		1,000 人		千円		1,000 人		千円		人		千円	
				6,900 千円		千円		6,900 千円		千円		0 千円		千円	
		臨時職員工数・経費		1,000 人		1,600 千円		人		0 千円		人		0 千円	
全体事業費(A+B)		39,184 千円		千円		34,168 千円		千円		0 千円		千円			

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	スポーツの振興には、施設管理は必要不可欠です。		<input type="radio"/> はい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい			<input checked="" type="radio"/> いいえ
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい			<input checked="" type="radio"/> いいえ
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい			<input checked="" type="radio"/> いいえ
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	スポーツの推進にとって、施設管理は欠かせません。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	設備の充実とともに、施設の利用も増えています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	将来的には、指定管理者制度の導入を検討する必要があります。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 4 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 民間委託等
	当面の課題	トレーニング室を市民に継続的に利用していただくいろいろな角度からPRが必要である。また、施設の老朽化が見られ、施設利用の上昇とともに電気代の負担も大きくなっている。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	トレーニング室の施設内容等を広く市民に伝えるため広報・HPでのPRに努める。また、施設の改修については電灯のLED化を含め順次計画的に行う。					施設の活動状況を広く市民に周知して、広報やHP等でその行事内容のPR活動に努め、利用促進を図る必要がある。 施設の老朽化も進んでいるので、計画的に改修する必要がある。				
備考											